



地域マネージャー通信

チコネ通信
VOL. 4

豊玉町田地区編

地域再生推進本部 協働のまちづくり推進グループ

今回の地域マネージャー通信は「豊玉町田地区」を紹介します。田地区では、平成21年度に区長以下各班長、老人クラブ会長、婦人会長、地域マネージャー等を中心に田地区活性化のための会議を重ね、「地域で取り組んでいきたいこと」また「地区内の改善点」を現地調査により地区内の確認作業を行いました。

事業実施については、今年度以降「地区でできること」、「市補助を要望し実施すること」、「地区の要望書として市へお願いすること」を すぐ実施すること、

中長期的に実施すること、 長期に渡り実施すること、それぞれ実施期間を含めて整理を行い、今後も協議・検討を重ねながら、実施に向けて取り組んでいます。

田地区では、今後以下のことについて、検討を進めています。

地区で今後取り組みたいこと

- ・耕作放棄地を使って対州そばの栽培と併せて共同機械の導入、販路開拓
- ・野菜の地産地消と所得向上対策（給食センターでの使用など）
- ・未利用魚の加工・販売
- ・磯焼け対策
- ・森林（木材）の有効活用など

現地調査による地区内の改善点

- ・河川の土砂撤去
- ・天理教～消防格納庫途中の道路段差補修
- ・上里の掲示板及び待合所兼直売所の設置
- ・波自采女墓（はじのうねめのはか）の案内板設置など
- ・塩溜の旧水門板をコンクリート補修と一部埋立



「地区で取り組みたいこと」の1つとして、平成22年から運動広場の有効活用及び地区内の子どもから老人までの親睦を目的に市の補助を受け「地区親睦グランドゴルフ大会」大会を開催しました。



地域マネージャーとは？（地域マネージャーの目的）

地域（行政区）にお住まいの皆さんと地域を担当する市職員が、一緒に汗を流し、生活に身近な課題の解決や地域の将来について、話し合い、行動する対馬市独自の制度です。

平成20年～平成21年にかけて、市内の全行政区に市職員を配置し、地域主体のまちづくりが始まっています。

対馬市海洋保護区設定推進協議会だより

対馬の水産資源と海洋生態系を保全し、伝統的な漁業の継続及び水産資源の持続可能な利用を図るため、海洋保護区の設定、並びに資源管理型漁業の確立を目指すための「第1回対馬市海洋保護区設定推進協議会」を9月30日（木）に開催しました。

協議会では次のような意見が出されました。

保全と保護、保護イコール規制という誤解を生じないように明確に示していくべき。

自分たちでできる資源管理型漁業（環境保護・魚価向上・漁業管理の改善等）をきちんとやったうえで、空間（海洋保護区）を組み合わせ方向性を論議すべき。

漁業者が取り組んでいる資源管理（区域、時期、漁具等）や他府県や外国船との操業トラブルの場所・時期を専門委員会で海図に整理し、それに基づき保護区設定の場所を論議すべき。

小魚を保護するような大中旋網も含めた協議の場を持つべき。

問い合わせ 対馬市海洋保護区設定推進協議会事務局（農林水産部 水産振興課）
0920（53）6111